

令和5年4月7日

保護者 様

伊万里市立牧島小学校
校長 古川 雅

学校におけるマスク着用の考え方について

先月、3月24日（金）に本校より「4月1日以降のマスク着用について（お知らせ）」が配布されたところですが、新年度のスタートにあたり再度確認させていただくとともに、くわしくお伝えさせていただきます。

なお、あくまでも今現在の考え方となりますので、状況によっては変更の可能性もあります。ご了承ください。

保護者の皆様のご協力とご理解をよろしくお願いいたします。

1. マスク着用の考え方の見直しについて

(1) 基本的な考え方

- 児童及び教職員については、学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とします。**なお、本校においては給食時間にすべての児童がマスクを着用しますので、これまでどおりマスクを持たせてください。**
- ただし、教育活動において、マスクの着用が推奨される場面においては、児童及び教職員についても、着用を勧めることがあります。

(2) 入学式等の実施に当たっての留意事項

- 入学式等の儀式的行事においても、マスクの着用を求めないことを基本とします。
- 国歌・校歌等の斉唱や合唱を行う時や、複数の児童生徒による、いわゆる「呼びかけ」を実施する時には、換気を十分行い、目安とした距離を確保することとします。

2. 学習活動中の対策について

- グループでの話し合いを実施するときには、換気を十分行い、目安とした距離を確保することとします。
- **換気が行えない、目安となる距離の確保ができない場合には、マスクを着用する場合があります。**

3. 給食等の食事場面における対策について

- 給食等の食事をする場面においては、食事の前後の手洗いを徹底するとともに、全員がマスクを着用し、会食に当たっては飛沫を飛ばさないように注意することとします。
- 適切な換気を確保するとともに、大声での会話は控える、机を向かい合わせにしない等の措置を講じることにより、「黙食」は必要なしとします。